

Handwritten Japanese text in a vertical column, likely a manuscript or letter. The text is written in a cursive style (sōsho) on aged paper. The characters are densely packed and flow from top to bottom. The paper shows signs of age, including some staining and discoloration.



国文学研究資料館 (国文研)

National Institute of Japanese Literature (NIJL)

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館

所在地：東京都立川市緑町10-3

教職員人数：教員（研究職）32名

職員（事務職）35名

和古書調査データ件数：国内 1,035箇所 415,764タイトル

海外 67箇所 16,367タイトル

合計 1,102箇所 432,131タイトル

画像収集資料件数：約280,000タイトル

国文研のミッション

国内外の日本文学資料を広く集め、

日本文学をはじめ諸分野の研究者の利用に供するとともに、

それらに基づく先進的な共同研究を推進する日本文学の基盤的な総合研究機関。

半世紀の間に蓄積した古典籍に関する知と感性を活かし、国内外の研究機関・研究者と繋がり、

日本の文学を人類の知的資源として運用します。分野を横断する研究のアウトプットとして、

新たな文化創出と、地域共創に寄与しています。





図書館と展示室



師匠と弟子 ①
**苦も楽もないがしろにせず
 感じた言葉を大事に**

この日、自宅のある福岡から、東京・立川の国文学研究資料館へと駆けつけた弟子の依布サラサ。4月に館長に就任したロバート・キャンベルとの欠々の再会を喜んだ。書庫での撮影も和やか。出会いは2009年、NHKの番組「Jフンガク」だった。キャンベルが選んだ日本文学作品を英語と日本語で案内する番組で、依布は共演者として選ばれた。それまで日本文学とは縁遠かった依布だが、このときからキャンベルは師匠に。キャンベルにとっても、作詞家としての顔も持つ依布との共演は、刺激だった。

「サラサさんは自分の言葉がありましたよね。今でもよく覚えているのが、山田詠美さんの『ほくは勉強がてきない』の感銘を聞いたら、「いちこミルノ小説」と言ったこと」

「こんな感銘を言ったら、学校だからめっちゃくちゃ怒られますよね。絶対0点だと通うけど、ロバートさんは面白がつくれた。難しい本もあったし、毎回聞いてました」

「でも、最初から緊張感はなかったですよ」

「そんなことはないです。ちょっとは緊張してました(笑)」

震災を機に生まれ育った東京を離れ、福岡で仕事と子育てをする依布。気にかけてきたキャンベルは、最後にこの言葉をかけた。

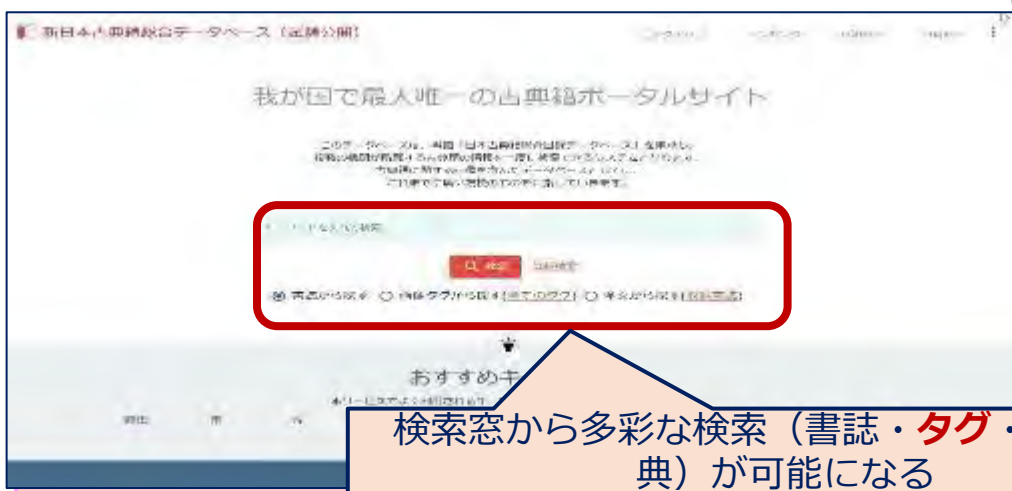
「毎日、いろんなことがあると思う。苦も楽もないがしろにしないで、そのときは感じた言葉を大事にしてください。サラサさんには、豊かな言葉を語り続けてほしい」

文中敬称略

師匠(右)・ロバート・キャンベル
ロバート・キャンベルは、1967年、イギリス生まれの作家、翻訳家、編集者。2011年にNHKの番組「Jフンガク」で依布と共演した。2014年にNHKの番組「Jフンガク」で依布と共演した。2014年にNHKの番組「Jフンガク」で依布と共演した。

弟子(左)・依布サラサ
依布サラサは、1980年生まれ。福岡県生まれ。2009年にNHKの番組「Jフンガク」でロバート・キャンベルと共演した。2014年にNHKの番組「Jフンガク」で依布と共演した。

古典籍共同研究事業センターHP



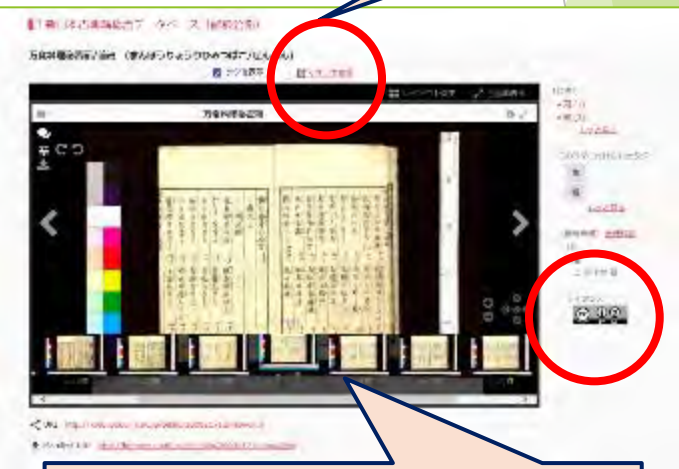
検索窓から多彩な検索 (書誌・タグ・全文・事典) が可能になる



詳細な書物のデータ (書誌) 表示



タグから画像を探す 例「犬」

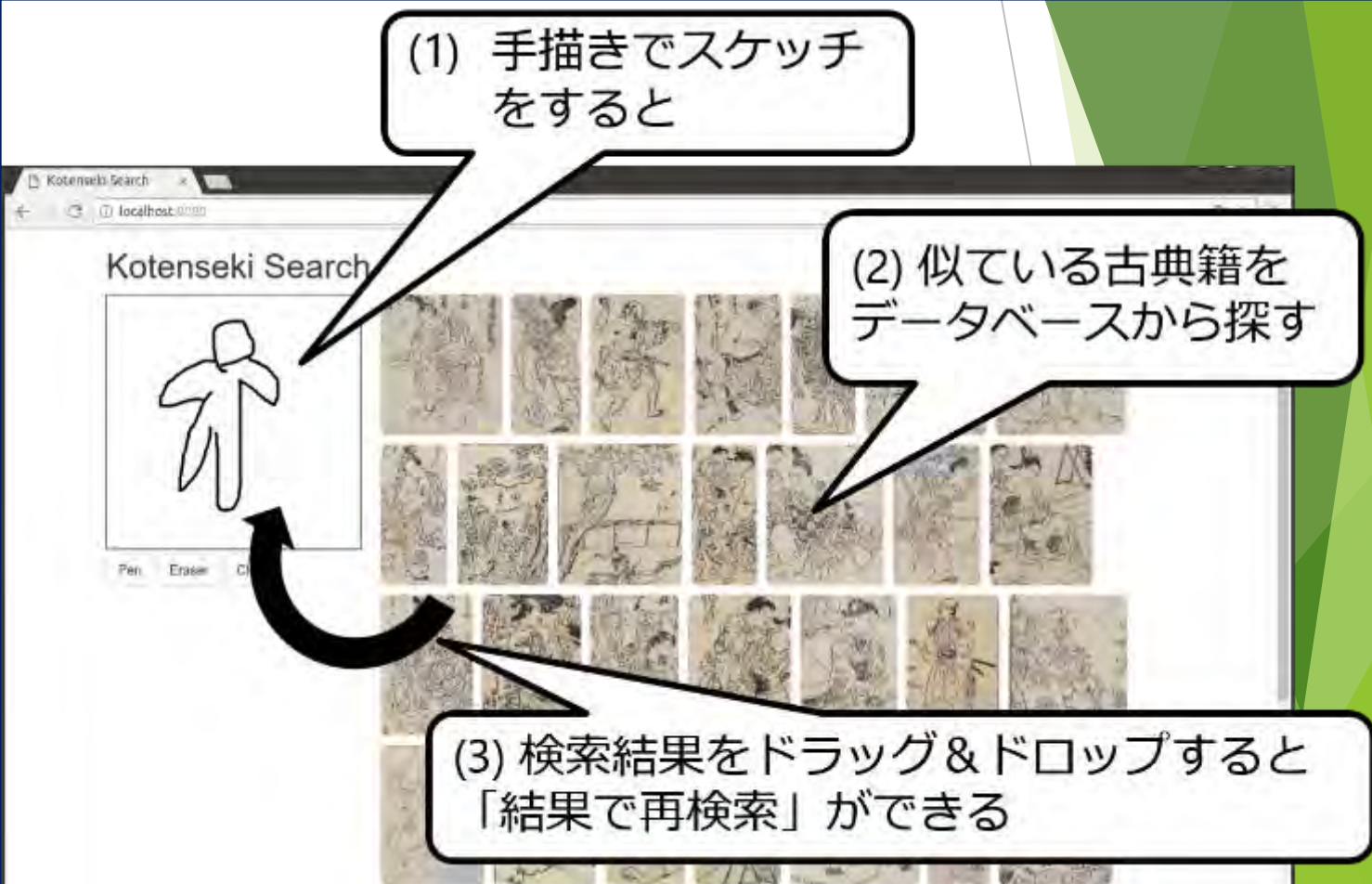


ビューワ IIIF対応 クリエイティブコモンズ表示

くずし字検索 一部典籍に実験公開

くずし字検索 一部典籍に実験公開

絵検索で、描かれた世界を自在に探索する (現在NIIと研究開発中)



The screenshot shows a web browser window titled "Kotenseki Search" at the URL "localhost:8080". The interface includes a search input field containing a sketch of a person, a "Per" button, and an "Erase" button. Below the search area is a grid of search results, which are small images of historical documents or illustrations. Three callout boxes provide instructions:

- (1) 手描きでスケッチをすると
- (2) 似ている古典籍をデータベースから探す
- (3) 検索結果をドラッグ&ドロップすると「結果で再検索」ができる

2017年6月26日(月) 東京新聞朝刊4面
楽しんで古典を再発見

手書きで画像検索



たしかこんな絵だった。タッチペンでパソコン画面に絵を描くと、和本の挿絵データベースから似た絵を探し出すシステムを、国立情報学研究所（東京都千代田区）などが開発した。

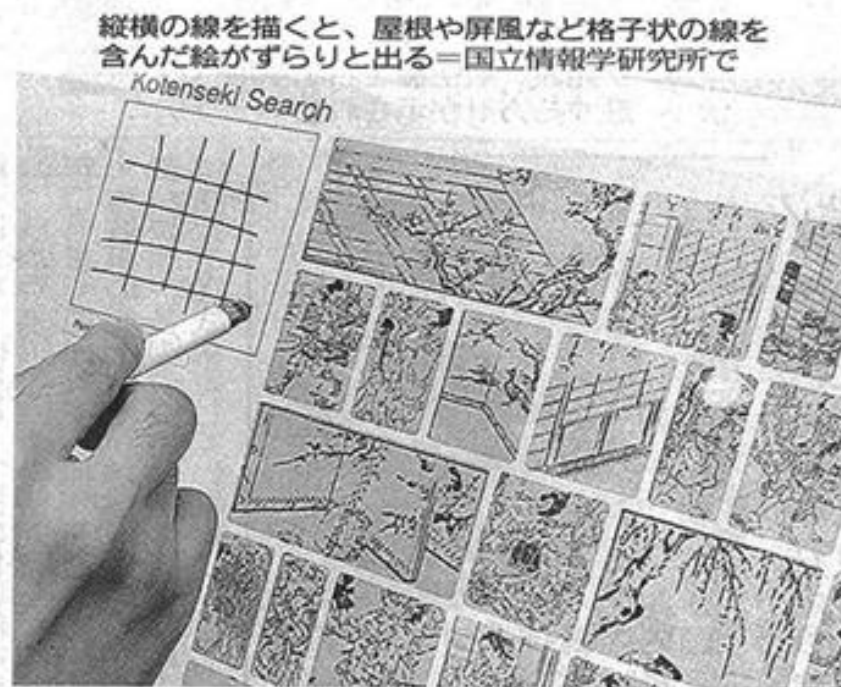
国文学研究資料館（同立川市）が持つ江戸時代以前の和本の挿絵を集めたデータベースをもとに、人工知能（AI）による検索技術を組み合わせでつくった。絵の特徴を深層学習で学んだAIが似た

絵を探してくれるという。

ためしにペンで碁盤の目のような模様を描くと次の瞬間に、屋根や屏風のほか市松模様の着物など、格子柄を含んだ絵がずらりと並んだ。ペンで線を付け加えたり消したりすると、そのたびに検索結果が次々と変わる。

検索技術を担当した情報学研究所の松井勇佑さんは「検索が速くなるよう工夫するのがポイント。データベースと会話するように楽しく使えます」と話す。

挿絵の画像を計算処理して数学的な「地図」の上に並べる。うまく調整すれば、特徴の似た絵は地



図の上で互いに近くに配置される。地図上で絵と絵の距離を測れば、似ているかどうか分かる仕組みだ。まだ試作版の段階で、こ

れから検索できる挿絵の数を増やす。同資料館の山本和明さんは「手を広げた人の絵は喜びを表すというように、古典の挿絵には一定の型があり、それに応じた意味がある。似た絵が簡単に検索できて型と意味を探すのに役立つ。人間だけでは気付かない新しい絵の意味がAIで見つかるかもしれない」と期待する。

(N)

検索結果例①

Kotenseki Search



Pen Eraser Clear



黒い服を
正しく検索

検索結果例②

似た色彩・人物

Kotenseki Search



Pen Eraser Clear



画像で検索



NIJL のレジデンス・プログラム

クリエイターと翻訳家が滞在し、ワークショップを開くことで眠れる文化資源を全く新しい文化の創成に

トランスレータ・イン・レジデンス (TIR)

翻訳家を招聘する。豊富な原資料から今その言語圏で求められているストーリーや詩歌などを選定し、他言語化してもらおう。公開ワークショップでその過程を示し、市民と共有する。今年「伊勢物語」コレクションから。

アーティスト・イン・レジデンス (AIR)

アーティストを招聘する。あらゆるジャンルの古典籍に直接接触することで、既存の「日本」という枠組みを超えた創作活動を推進する。今年日本人の小説家、アニメ作家、舞台芸術家が就任する予定。

古典インタプリタ

グローバルコミュニティ

産業・地域社会

NIJL-AIRのイメージ

例えば、芥川賞受賞作家の川上弘美さんがAIRになれば・・・

1) 今まで『伊勢物語』の在原業平と結ばれた女性の側から見た男女関係を描く（短編集『なめらかで熱くて甘苦しくて』（新潮社2013）等）を書いている

2) 昨年、『伊勢物語』の現代語訳を発売（河出書房新社『日本文学全集』2016）

3) 「物語の型というのは無限にあるわけではないので、私たちが小説を書くときには、無意識であってもいつも先行作品に準拠していると思うんです。リスペクトがあるから、かな。.....どんな作品でも大きな物語の枠には絶対に準拠していると思う。.....細部はなくて大枠だけでできているような物語だとやりやすいのかもしれない」川上弘美さんインタビュー（ブック・ショーツ 2017.3.15）



NIJL-AIRが始まると・・・

国文研が所蔵する世界一の伊勢物語関連資料「鉄心斎文庫」(1000点余)に分け入って、新作の連続短編集を執筆。ワークショップを重ね、創作の過程を公開、または収録して、コンテンツとして発表する。

小説家に限らず、アニメ作家、舞台芸術家、作曲家、工業デザイナーなどにもAIR就任を打診中。



プロジェクトの構成

東京国際文芸フェスティバル
2020企画展「日本のドラゴン」展
TFMラジオ番組とポッドキャスト「人生に文学を。」等

日本の古典籍を熟知する
日本と海外の研究者
コミュニティ



古典インタプリタ
日本の人文知を社会に開放する
スキルを持つ若手人材



さまざまな分野の第一線
で活躍する国内外の
クリエイター



世界の日本文学

約30万タイトルの
画像データ
ベース(2023年
完成予定)

約20万タイトルの
マイクロフィ
ルム

ご静聴ありがとうございました

